



いざずい  
♡

とと  
♡  
♡  
♡

ADULT ONLY

前回  
私と可児江君は  
来場者50万人達成の  
喜びの勢いで…

男と女の関係に  
なってしまったの

可児江君  
おはよう



おう千斗

いつも早いな



あの日以来…



おはよう…

今日も一日  
頼むぞ

ぶちゅう

ちよっ…

ちゅうん

朝から何を!

ちゅうん

千斗  
今日もかわいいな

そんなこと…

ちゅうん

あ

ガッ

一回だけ…  
いいだろ?

このままじゃ  
仕事にならない

それで  
落ち着くから

勃起が治まん!

ちゅうん

いつも  
こうなる…

俺の秘書として  
頼むぞ千斗!

仕方ないわね

んんん

私の仕事は朝の  
可見江君とのSEXで  
始まる

パン

ちゅわん

ちゅわん  
ちゅわん

一回で終わることは  
めったにないわ

朝礼が始まる  
時間ギリギリまで……

それに自分でも  
不思議なくらい従順に  
奉仕してしまう

彼は私の肉体を  
激しく求めてくるの

そして  
熱い精液を膣奥に  
注ぎ込まれる

ドピュ

ピュピュ

ちゅわん  
ちゅわん

ちゅわん  
ちゅわん

ああん♡

奥にアトラクション  
当てるつもり

ビーン

一日中  
どころ構わず…

ビーン

ビーン

ビーン

女海賊  
イヌスルハはどんだ  
成敗してくれ!!

ビーン

この話は  
支配人が来たら…

パークの  
土地買却の…

ビーン

あ…あ…  
だ…だ…  
これから大事なの  
打ち合わせが…

だか…ぞ…  
て…耐…

歌のように  
さかりまくる  
神託の可見江君

アトラクションの最中でも  
興奮すると  
私を放してくれない

ああん♡

ググ

ググ





躊躇なく  
腔内射精されて  
しまう

ピッパル

あぁ♡

こんなところで...

学校の構内でさえ  
お構いなしに  
求められ...



あぁ♡

私もそうあるのが  
ごく普通のことのように  
感じ始めていた

ググ ググ

ググ



そんな  
ある日の朝...



キラッ

当然今朝も  
私の体を求めてくると  
思っていた

キラッ♡



今日も  
カッコイイ!



カッ



わ…わかったわ  
可児江君

急げ  
千斗!

ダッ  
ガッ



よし!  
朝礼に行くぞ

え?



その時はさほど  
気にはしなかったけれど

SEXなしの朝も  
たまにはあるかと



えっ?!

お…  
お疲れ様…

おじゃ  
お先

終業時間に  
なっても

サッ  
サッ



二人きりの  
昼休みも



そして  
次の日も

よし  
行くぞ!

可視江クン

その次の日も

それは  
名案だ!!!

可視江クン...

ハズレ...

一週間経っても

だろ!

彼は私を  
抱くどころか...

可視江...

触れることさえ  
しなくなった

クン...



居酒屋  
さべーじ

いすずちゃん  
元気がないロン?  
どうかしたロン?

自分の女性としての  
魅力の無さを  
痛感してるの

私なんかじゃ  
誰も満足  
させられないんじゃないかと...





次の日





さあ説明して  
もらおうかしら  
どうして私を  
避けるの?!

落ちて着け  
千斗

わ!

わ!?

可児江君!



私に問題が  
あるなら言っ  
て!

ちゃんと直すわ!  
無視しないで!!



二学期の  
実力テストの成績は  
どうだった?

千斗よ

えっ? テスト?  
なぜ今... まあ  
いつも通りだったわ

俺は落ちた

え?

学年トップが  
7位に!!

お前と  
SEXばかり  
してたからだ!

私のせいだと  
言うの?!

7位は  
いいじゃない

俺を見くびるな!

SEX三味の  
夏休みに  
後悔は微塵も無い!

アイドが  
許さん!

すべては俺の  
怠慢だ!

だからと言って  
私を避けなくたって...

千斗よ  
俺はお前の姿を見るだけで  
勃起して  
我慢が効かなくなる

だから必死に  
見ないよう  
にしていたのだ!

それなのに  
今日のお前の格好は何だ!?

つまり...  
私に飽きて  
興味はなくなった?  
わけではないのね?

当たり前だ!  
何を言っている?

今すぐにでも  
お前の体に  
むしゃぶりついて  
抱いて抱いて  
膣内に出しまくりたい  
ところだが...

あういやだわ  
そんな...  
恥ずかしい

成績表を見た時  
つい自分に  
誓ってしまったのだ  
学年一位に返り咲くまで  
千斗とSEXはしないと!

えっ!?

極端過ぎるんじゃないかしたら?!  
一日一回とかに  
すれば...

うんにゃ!  
一度決めたら  
何が何でも俺は守る!

なんて頑固な...

ブル

分かったわ  
しかたないわね

キスくらいなら  
いいかな...

でも...

ちゅう

!!

ああ

ちゅ

ん

あん♡

ちゅるる

久しぶりの  
キスだわ

しゅわ

嬉しい♡

おっぱいも  
いいかな...

ちゅう

ちゅるる

ああ♡

しゅわ

ん

ん

あら?  
それほど頑固でも  
ないわね



しかし  
安心しろ

あん♡



あれ?  
やばい?

ん♡

LOVE

止まらんぞ  
千斗



俺は一度した  
約束は必ず...

ちよ...

千斗



守る男だ!

ああん

どこがよ♡♡♡



おお久しぶりの千斗だ!

最近はおナニーもしてなかったからな

あー♡

体で感じる可児江君の体温… なつかしいわ

やっぱり たまらんぞ

千斗

はあ♡

びん



千斗の体甘くていい匂いがする

あー♡

いきなり 激しい…

やばい もう射精そうだ



体が彼の精液を 欲しがってる

感じるわ

あー♡

はあ



おかげでいつもモンモンとして…

それって 意味ないじゃない♡

勉強に全く 集中できなかった

あー♡

びん

びん

あー♡



おっさん

ガッ

エビィ

ククク

エビィ

撮影の時間  
ですよ！

どこですか？

おっさんおっさん！

おっさんおっさん！

!!

警備室裏



私も  
久し振りで...

エビィ

うっ  
良く締まる！

おっさんおっさん！

場所を変えるぞ！

タ  
タ  
タ



おっさん

エビィ

体が敏感に  
なってる！



エビィ

ククク



屋外で  
こんなこと

ああっ  
千斗お!

ちゅるる

もち肌が  
吸い付く!

ちゅるる  
ちゅるる

すっげえ  
気持ちいいぞ

たまらん!

可児江君に激しく  
求められると

死ぬほど恥ずかしい  
はずなのに

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

いすずさーん

すごく幸せ ♡♡

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる



可児江君  
アーシエに  
ばれてしまっわー!

いすず  
さん!

ダメエ!  
声が...出ちゃっ♡

すまん  
もうちゅぽぽ...

射<sup>で</sup>精<sup>る</sup>る!

ちゅぽぽ  
ちゅぽぽ

んんん  
♡♡♡

ちゅぽぽ

キョッ

んんん

んんん

んんん

ちゅぽぽ

んんん

んんん

ちゅぽぽ  
ちゅぽぽ

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



気持ちいい♡♡

カハッ♡

これかずっと欲しかったの

可児江君の精液で子宮が満たされていく



可児江君...

これから一日一回で我慢しましょ

干きがそう言ひなり...

了解した!

それからは寧ろSEX以外の行為も過激になっていったわ

カニエさん！

いすずさんもいないわ

エレメンタリオ達が居るのに...

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ん

ん

どんどん大胆になっていく

でもソクソクする♡

んんん

んんん

ちゅる

ちゅる

ちゅる

学校の昼休み  
階段の踊り場で  
一緒に食事する時も…

彼への食事は全て  
私の口移し

モグ  
モグ

モグ  
モグ

モグ

モグ

ちゅー  
う

モグ

あ…

い

ポポ

メル  
メル

ポポ

コーフンする♡

い

モグ

い

ちゅー

デザートは  
私のおっぱいの  
練乳かけ

思いつきり  
しゃぶられて  
感じてしまう♡

そして本番：  
校内なのにほぼ  
裸でSEXするの

んん♡

可愛い江君♡

お前好きな子  
いるんだって？  
誰だよ

隣のクラスの  
千斗さん

ああ  
あの巨乳の！  
彼氏とか  
居ねえの？

居ないだろ？  
ガード固そう  
じゃね？

危険だし恥ずかしい  
のだけれど…

人が来たぞ

気持ちいい

肌を合わせると  
より彼を身近に  
感じられて  
幸せな気持ちになるわ

私の体全てを  
激しく求められて  
女の悦びを感じる

スゴイ♡

深いわ♡

きっと処女だな  
俺にはわかる！

ああ♡

ダメ…ダメだ…  
そろそろイキそうた  
千斗！

いいわ可愛い江君  
私の膣奥に  
思いっきり出して！



射<sup>で</sup>精るっ!!

グキョ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッ

ポポポ

ゴッ

クンクン

ムムム

クンクン



ドッ  
ゴッ

んんん  
んんん

んんん

[Redacted]  
[Redacted]  
[Redacted]  
[Redacted]

ジュルルル  
ジュルルル  
ジュルルル

んんん  
んんん

ジュルルル  
ジュルルル  
ジュルルル  
ジュルルル





—あとがき—

お買い上げありがとうございます。

いすず本2冊目になります。  
甘プリには他にも魅力的なキャラクターがいっぱい居るので、また描きたい気もするのですが...

三バカは表情豊かで描いてて楽しいですね。

いすずはアニメでは無表情キャラっぽかったのもそういう認識で描いてました。  
ここ数ヶ月いすず三昧で癒されてました。  
いすず好きになりすぎてやばかったですわ。

また近いうちにお会いしましょう。

ちゅだ

—奥付—

誌名:いすず もっとムラムラします

発行:まじぱん!

作者:ちゅだ

発行日:2015年3月8日

印刷/製本:(有) スストウシャドウ印刷

連絡先:

まじぱん!

osyarepan@yahoo.co.jp

<http://ameblo.jp/majipanmajipan/>

ちゅだ

tyudacafe@yahoo.co.jp

[http://www.pixiv.net/member.](http://www.pixiv.net/member.php?id=941327)

[php?id=941327](http://www.pixiv.net/member.php?id=941327)



一カ月後のある日の  
行為の後

そう言えば...

今回のテストは  
どうだったの？

今日もいっぱい  
出されてしまったわ

ここで見ようと

持ってきた

ゴッソ



やり過ぎで  
バカになってる  
フモ!

!?

おわり



13位...

.....

まじばん!